

千葉県の外来種の防除の現状

1 アカゲザル等の駆除

アカゲザル

平成 7 年度 館山市布良地区で体毛が黄色く、尾の長いサルを確認

平成 13 年 12 月 大型檻による餌付けを開始

キョン

平成 12 年度～ 13 年度 生息状況調査の実施（推定生息数約 4 0 0 頭）

平成 14 年度～ 野生鹿の調査捕獲の際に、同時捕獲を実施

2 アライグマ生息調査

平成 13 年 中央博、自然保護課が共同で移入・定着状況の調査を実施

その結果、大原町、御宿町で自然繁殖していることが判明した

3 カミツキガメについて

平成 1 6 年度に「千葉県外来亀対策検討委員会」（委員長：長谷川 雅美 東邦大学助教授）に委託して 1 7 年度にかけて調査を行い、分布、繁殖、生態などの生息状況を把握し、あわせて駆除を含めた管理方策を検討することとしている。

また今年度から国のモデル防除事業の対象とされ、防除推進調査が行われる。